



地上3階、 地下1階の家

デザインも実用性も重視して 細やかなこだわりを実現した、納得の住まい

当初、地下室を作る発想がなかったというKさん。

ご両親との同居をきっかけにリフォームを考えていた際に、変わらない値段で新築の実現が可能と分かり、二世帯住宅の建築に踏み切られました。

バリアフリーな内装や、こだわりの外装を貫いてもなお、地下室の手に届く予算内の見積もりだったそう。

地上部分は2×4工法、地下部分は鉄筋コンクリートという耐震性に優れた造りながらも、デザイン性に優れた満足度の高い住宅の完成になりました。



1



2



3

1 上下に大きくとられたスリット上の窓は、開放的でスタイリッシュな空間の実現に一役買っている。

2 段差をなくし、バリアフリーにもこだわった。奥に見えるのはミニキッチン。二世帯住宅ならではのこだわりが詰まっている。

3 採光たっぷりの明るい子供部屋。2段ベッドを置いても窮屈に感じない、広々とした空間だ。



4

4 将来はオーディオルームにしたいという鉄筋コンクリートの地下室。パーティションを使って収納もしっかりと確保しながら、広さも充分。